

エコクリーンプラザみやざき 排出源及び環境モニタリング調査結果について (平成22年 12月調査分)

(財)宮崎県環境整備公社では、エコクリーンプラザみやざきの安心・安全な施設運営が行われている事を確認するために、公害防止協定書に基づき、モニタリング調査(排出源等モニタリング調査、環境モニタリング調査)を定期的に行っております。平成22年12月に実施しました調査結果につきましては、以下のとおりです。

平成23年 1月11日
宮崎県環境整備公社

○排出源等モニタリング - 焼却溶融炉のばい煙調査

調査地点	1号焼却炉	2号焼却炉	3号焼却炉	評価基準	
試料採取日	連続測定	同左	同左		
試料採取・分析者	焼却炉運転委託業者	同左	同左		
検査項目					
01. ばいじん	g/m ³ N	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.01 g/m ³ N以下
02. 硫黄酸化物	ppm	10未満	10未満	10未満	50 ppm以下
03. 塩化水素	ppm	30未満	30未満	30未満	80 ppm以下
04. 窒素酸化物	ppm	60	54	46	100 ppm以下
05. 一酸化炭素	ppm	6	8	5	30 ppm以下
06. ダイオキシン類	ng-TEQ/m ³ N	測定月でない	測定月でない	測定月でない	0.1 ng-TEQ/m ³ N以下

調査結果の評価
各調査項目ともこれまでと大きな変化は無く、全ての項目で評価基準を下まわりました。



焼却溶融施設

※1：連続測定とは、計器分析による連続監視を示し、検査結果は月平均値を表している。

○環境モニタリング - 公共用水域(周辺河川)の水質調査

調査地点	上畑川上流堰	石崎川無名橋	だら池流入水	評価基準	
試料採取日	平成22年12月17日	同左	同左		
試料採取・分析者	宮崎県環境科学協会	同左	同左		
01. 水素イオン濃度(pH)	7.8	7.8	7.9	6.5以上 8.5以下	
02. 生物化学的酸素要求量	mg/L	0.7	0.5未満	3 mg/L以下 (だら池は2mg/L)	
03. 浮遊物質量(SS)	mg/L	1未満	1未満	25 mg/L以下	
04. 溶存酸素(DO)	mg/L	10	11	5 mg/L以上 (だら池は7.5mg/L)	
05. 大腸菌群数	MPN/100ml	2400	2400	5,000MPN/100ml以下 (だら池は1,000MPN)	
06. 化学的酸素要求量	mg/L	2.9	2.2	4.0 (参考値 mg/L)	
07. 全窒素	mg/L	0.76	1.4	0.76 (参考値 mg/L)	
08. 電気伝導率(EC)	mS/m	31	23	34 (参考値 mS/m)	
09. 透視度	cm	100以上	100以上	100以上 (参考値 cm)	
10. 塩化物イオン	mg/L	7.8	8.3	10 (参考値 mg/L)	
11~19. カドミウム等(※2)	mg/L	評価基準値内	評価基準値内	評価基準値内	項目により個別に設定
20~39. PCB等(※3)	mg/L	測定月でない	測定月でない	測定月でない	項目により個別に設定
40. ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.072	0.043	0.083	1 pg-TEQ/L以下

調査結果の評価
今回は、19項目及びダイオキシン類の調査を実施しました。この結果、だら池流入水で大腸菌群数が評価基準値を上まわりました。ダイオキシン類の調査は、平成22年10月22日に試料採取し、今回その測定結果が判明しました。



上畑川上流堰



石崎川無名橋



だら池流入水

○排出源等モニタリング - 防災調整池排水(敷地境界)調査

調査地点	敷地境界排水	評価基準	
試料採取日	平成22年12月17日		
試料採取・分析者	宮崎県環境科学協会		
検査項目			
01. 水素イオン濃度(pH)	7.8	5.8以上 8.6以下	
02. 生物化学的酸素要求量	mg/L	0.8	160(日間平均120)mg/L以下
03. 浮遊物質量(SS)	mg/L	1未満	200(日間平均150)mg/L以下
04. 大腸菌群数	個/cm ³	58	日間平均 3,000 個/cm ³ 以下
05. 化学的酸素要求量	mg/L	3.0	(参考値 mg/L)
06. 全窒素	mg/L	0.89	(参考値 mg/L)
07. 電気伝導率(EC)	mS/m	34	(参考値 mS/m)
08. 透視度	cm	100以上	(参考値 cm)
09. 溶存酸素	mg/L	11	(参考値 mg/L)
10. 塩化物イオン	mg/L	9.1	(参考値 mg/L)
11~30. 鉱物油等(※4)	cm	評価基準値内	項目により個別に設定
31~47. PCB等(※5)	mg/L	測定月でない	項目により個別に設定
48. ダイオキシン類	pg-TEQ/L	測定月でない	10 pg-TEQ/L以下



防災調整池排水(敷地境界)

調査結果の評価
今回は、30項目の調査を実施しました。この結果、全ての項目で評価基準を下まわりました。

○排出源等モニタリング - 浸出水調整池地下水

調査地点	浸出水調整池地下水	評価基準	
試料採取日	平成22年12月14日		
試料採取・分析者	宮崎県環境科学協会		
検査項目			
01. 水素イオン濃度(pH)	8.2	(参考値)	
02. 電気伝導率(EC)	mS/m	100	(参考値 mS/m)
03. 塩化物イオン	mg/L	6.0	(参考値 mg/L)
04. カドミウム	mg/L		0.01 mg/L
05. 全シアン	mg/L		検出されないこと
06. 鉛	mg/L		0.01 mg/L
07. 六価クロム	mg/L	測定月でない	0.05 mg/L
08. 砒素	mg/L		0.01 mg/L
09. 総水銀	mg/L		0.0005 mg/L
10. アルキル水銀	mg/L		検出されないこと
11. 透視度	cm		(参考値 cm)
12~31. PCB等(※3)	mg/L	測定月でない	項目により個別に設定
32. ダイオキシン類	pg-TEQ/L	測定月でない	1 pg-TEQ/L以下



浸出水調整池地下水

調査結果の評価
今回は、3項目の調査を実施しました。この結果、水質の異常を示す結果は出ていませんでした。

※2：検査項目は、カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、亜鉛、銅の9項目
 ※3：検査項目は、PCB(ポリ塩化ビフェニル)、ジクロロメタン、チウラム、セレン、フッ素、ほう素など20項目
 ※4：検査項目は、鉱物油、動植物性油、銅、シアン化合物、鉛、六価クロム、ほう素など19項目
 ※5：検査項目は、PCB、トリクロロエチレン、シマジン、ベンゼン、セレンなど17項目

(特記事項)
過去の調査結果等は、北地域センター、佐土原総合支所市民生活課、国富町役場町民生活課に備え置いてあります。